

# NASCA

## 自治会総合情報誌

vol.25

# 2010年度後期自治委員会総会報告号

**総会でこんなことを行いました！**

- これから半年間の学生自治会の活動方針が決まりました
- 10～11月に実施した要望アンケートの結果<sup>など</sup>をまとめた大学に要望する内容が決まりました
- これまで半年間の自治会費の使われ方を報告しました etc

どれも学生生活に関わっていて要チェックですね！  
今、学生自治会の活動を知らない人でも大丈夫  
これを読めば何をやっているかわかります



**さっそく、ページをめくってみよう！**

中百舌鳥キャンパス学生自治会



# はじめに



中百舌鳥キャンパス学生自治会（以下、学生自治会）は、“学生とともに” 学生生活をよりよくすることを目的として活動しています。そのために、学生自治会は学生の意見を取り入れ、学生の意思に沿った活動を行う必要があります。そこで、学生自治会は学生みなさんに学生自治会の活動を知ってもらい、その活動が学生の意思に沿ったものとなっているか判断してもらうために 2010 年 12 月 14 日（火）に 2010 年度後期自治委員会総会（以下、本総会）を開催しました。

本総会では主に以下のことを行いました。

**決議案提議**…2010 年度前期自治委員会総会から半年間の活動報告と本総会から半年間の活動方針を決議案として示しました。

**要望書案提議**…2010 年 10 月～11 月の間に実施した要望アンケートと 2009 年 12 月～2010 年 11 月の間に意見箱へ寄せられた要望をまとめ、要望書案として示しました。

**中間会計報告**…2010 年度前期自治委員会総会から半年間の自治会費の用途について報告しました。

**採決** …決議案・要望書案に対する是非を問い、両案とも賛成多数でそれぞれ可決されました。



## 目次



|                       |      |
|-----------------------|------|
| 決議の内容について             |      |
| ・要望書交渉に関する活動          | P.2  |
| ・大学改革に関する活動           | P.3  |
| ・りんくうキャンパスに関する活動      | P.4  |
| ・情報宣伝・収集活動            | P.5  |
| ・学部ごとの活動              | P.6  |
| ・その他の項目               | P.8  |
| 2010 年度 要望書の概要        | P.11 |
| 中間会計報告                | P.14 |
| 後期自治委員会総会の意見・質問に対する回答 | P.18 |



# 要望書交渉に関する活動

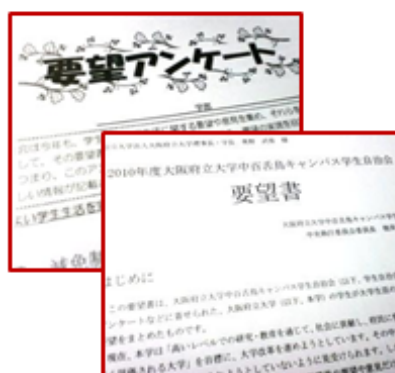
## 要望書交渉

学生自治会が行う活動のひとつで、学生が日頃から抱えている切実な要望をまとめ、その実現のために大学と交渉を行うことです。

学生自治会は10月上旬から11月末にかけて**要望アンケート**を実施しました。そのアンケートを通して、学生のみなさんから大学生活を送る上で抱くさまざまな要望・意見が寄せられました。

要望アンケートの結果や意見箱に寄せられた要望をまとめて**要望書案**を作成しました。また、要望内容に説得力を持たせるため、要望項目に関する調査結果と、要望項目の基になった学生の声を**要望書資料**としてまとめました。

本総会では採決の結果、要望書案は学生のみなさんの賛成を得て可決され、大学との交渉に用いる**要望書**となりました。  
要望書の概要はP.11を参照してください。



本総会で可決された決議における

## これからの活動

- 学生自治会は要望書と要望書資料を用いて大学と交渉し、要望の実現を目指します。交渉の場には、大学の各部局の担当者に出席してもらえよう調整します。
- 学生の要望・意見に基づいて要望書を作成していることを示すとともに、大学に学生の実情を知ってもらい今後の大学運営の参考にしてもらうため、寄せられた全ての要望・意見を要望書資料(別冊)としてまとめ、大学に提出します。
- アンケートに寄せられた要望・意見の中で生活協同組合に関係のあるものは、生活協同組合に提出します。
- 2005年度以降、要望書に対する大学の回答は公開形式で行っており、その場で学生は大学の実情や見解を聞き、質問や意見交換ができます。これは、学生と大学が相互理解を深める上で有益であると学生自治会は考えるため、今年度も公開形式で行えるよう大学と調整します。



この要望書公開回答は例年5月に行っています。上で書かれているように、学生と大学の相互理解を深めることができる貴重な機会なので、ぜひ足を運んでくださいね。

※先日、大学より「交渉」という言葉の使用は避けてほしいという要請を受けました。この件について今後検討し、新たなことが決まりましたら経緯も含め追って報告します。

# 大学改革に関する活動

今回の大学改革では、大学が独断的に進めたために数々の問題が生じています。学生自治会はこれからも、問題の解決を目指して活動していきます。



一番の問題は、学生の意見が十分に反映されていないのに改革が進められていることなんだ。

このままでは、学生に不利益が生じてしまう恐れがあります。そこで、学生自治会はこれからも大学の変化を注視するとともに、学生の意見を集めて大学に発信していくなど学生の意見が改革に反映されるように努めていきます。

学部再編で理学部や文系の学部がなくなると言われたね。大学には学生と話し合ったうえで、大学での学問について考えて欲しいな。



このことから、学生が学問について大学に意見できる場が必要だと学生自治会は考えました。そこで、学生が教職員と勉学環境について話し合う「学生・教職員勉学環境改善委員会(仮)」の設置を大学に求めてきました。これには大学も積極的な姿勢を見せており、これからも委員会の設置を目指していきます。



改革についての情報がなかなか伝わってこないのも問題だね。

学内全体を対象とした改革に関する説明会や意見交換会は、2009年12月を最後に1年以上行なわれておらず、改革に関する新たな情報も学生に伝わりにくい状況でした。そこで、学生自治会は改革について学生に正しい情報が伝わるように努めてきました。これからも改革に関する情報を集め、全体の把握を行い、発信していきます。それと同時に、大学に対して学内全体に向けた説明会や意見交換会の開催を引き続き求めていきます。

## Progress !

改革についての説明会について進展がありました。

12月15日の教育改革シンポジウム「学生と共に考える府大の教育」で学長が「改革に関する説明会を必ず行う」と明言しました。

# りんくうキャンパスに関する活動

## これまでの活動

学生自治会は2008年度後期自治委員会総会決議に基づいて、2009年度からりんくうキャンパスで暫定的に活動を行っています。2009年1月に、りんくうキャンパスでの学生自治を行うため、有志の学生による『りんくうキャンパス学生会（以下、学生会）』が学生自治会の呼びかけによって発足しました。学生会は、2009年度のオープンキャンパスで高校生に対して学生生活相談を行うなどの活動をしてきました。



### ご存知ですか？ 部活のいろいろ。

今年6月にりんくうキャンパスで実施したアンケートでは、サークル活動の部に施設利用費などの支出に困っているという意見が多く寄せられました。

そこで、学生自治会でその問題を解決する一つの方法を考えました。それは、大学に部活として正式に認めてもらうことで、大学から支援金を受け取ることができるということを知ってもらうことです。なお、りんくうキャンパスでは

1. 規約の作成
2. 顧問がいること
3. 2人以上の部員数

の3つをりんくうキャンパスの事務所・学生・教務担当に報告し、学長に承認されることで部活になることができます。これらの条件は中百舌鳥キャンパスでの条件が1層厳格されています。

条件について、詳しくは掲示版のポスターをご覧ください。



こちらが配布したビラです。

学生自治会がりんくうキャンパスで活動を行うためにはりんくうキャンパスの状況を知る必要があります。そのため学生会との話し合いを行う、学生にアンケートを実施する、りんくうキャンパス内に意見箱を設置するなどの方法で情報収集活動を行っています。また、情報宣伝活動として、学生自治会が発行している冊子を配布する、学生自治会が主催する行事のポスターを掲示するといった中百舌鳥キャンパスでも行っているに加えて、りんくうキャンパスのサークルが部活として承認される条件に関するビラを配布するなどを行ってきました。

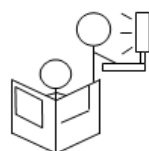
## これからの活動

現在、学生会は人員不足のため、活動の継続が困難な状況です。そのため「来年度から暫定的に学生会を学生自治会のりんくうキャンパス支部として活動を行うことが望ましい」と学生自治会は考えました。この方針で学生会との話し合いを行い、学生自治会と学生会の今後のあり方を話し合っていきます。

また、今後も学生自治会がりんくうキャンパスでの情報収集活動を行って現状把握に努めていきます。そして、集まった学生の声を基に学生自治会は新たな活動を随時検討していきます。



# 情報宣伝・収集活動



## 》これまでの活動

学生自治会は「学生とともに、よりよい学生生活を実現する」ことを目的に活動を行っています。そのためには、学生が大学の現状を十分に把握して活動しなければなりません。また、そのためには大学や学生自治会に対して意見を発しやすい環境を整えることが大切です。そこで、学生自治会は以下の活動を行ってきました。

### ◎ 情報宣伝活動 ◎

- 自治会総合情報誌「NASCA」、立て看板、ビラ、ポスター、B12棟(学生会館)1階の掲示板装飾、横断幕、ホームページなどを用いた情報宣伝活動を行ってきました。
- 情報宣伝方法の見直しを行い、ホームページのコンテンツを充実させ、昨年度あまり使用されていなかったA9棟横にある学生自治会掲示板の活用などを行ってきました。



### ◎ 情報収集活動 ◎

- 意見箱やホームページの掲示板、アンケートなどを用いた情報収集活動を行いました。また、大学改革について大学や府の動向を把握するため、インターネットや新聞などのメディアを用いた情報収集、大阪府大学教職員組合や学生センターとの話し合いを行ってきました。
- 情報収集方法の見直しを行い、大学改革に関するアンケートや要望アンケートを携帯電話やパソコンからも回答できるよう、学生自治会のホームページでも実施しました。さらにB12棟(学生会館)1階の意見箱の改修を行い、学生が利用しやすいようにしました。



## 》これからの活動



情報収集活動によって集められた学生の意見は、学生自治会で今後の活動に反映できるかを検討し、必要に応じて大学や生協に伝えていきます。そして学生自治会の活動や学生に有益な情報は「NASCA」やホームページへの掲載を通じて発信していきます。また、自治会活動に対して関心を持ってもらうために、今後の情報宣伝・収集活動の方法を検討していきます。

# 学部ごとの活動

ここでは、理学部と人間社会学部に関する活動の背景と学生自治会のこれからの活動方針を掲載しています。

## 理学部

### 理学部の活動を行うに至った背景

理学部は、旧大阪女子大学の理学部と旧大阪府立大学の総合科学部の一部が合併してできたという経緯があります。しかし、その際にシステムが十分に調整されないまま発足し、その後調整が行われてきましたが、未だに問題が残されています。

そのような状況の中で、「研究室の情報が少なく、進路を決定しづらい」という声や「『履修の手引』が非常に使いづらい」という声が多数集まりました。

### 理学部研究室紹介冊子 「<sup>フ</sup>4理<sup>オー</sup>i<sup>リン</sup>n<sup>ラ</sup>L<sup>ボ</sup>AB」

学生自治会は「研究室についての情報が少なく進路を決定できない現状を改善するために理学部特有の研究内容を紹介し、理学部の学生の進路を決めやすい環境にする」ことを目的に、理学部の研究室紹介冊子を作成し、今年の4月に理学部の1～3回生を対象に配布します。

この冊子の作成にあたり、各研究室の教員や配属されている学生にアンケートを行います。そして、冊子にアンケート結果を掲載し、学生がその研究室に対して具体的なイメージが持てるような情報を掲載する予定です。

### 理学部改訂版履修の手引 「<sup>リ</sup>理<sup>修</sup>の手引」

学生自治会は「現在の『履修の手引』の説明が分かりにくいために、時間割を立てるにあたって理学部の学生が抱える疑問を解消し、より自分に合った時間割を組むことができるようにする」ことを目的に改訂版履修の手引「<sup>リ</sup>理<sup>修</sup>の手引」を作成し、理学部の1～3回生を対象に配布します。

この冊子の作成にあたり、大学に現状を説明し、協力を呼びかけます。そして、この冊子には、『履修の手引』の情報をさらに分かりやすくまとめたものに加えて、資格科目の単位をカリキュラムの中でどのように取得していけばいいのかまとめたものを掲載する予定です。

## 人間社会学部

### 人間社会学部の活動を行うに至った背景

人間社会学部は、2005年に府立3大学が統合されたときに新設された学部であり、人間社会学部の卒業生はまだ2期生までしかいません。また、今回の大学改革で平成24年度に、人間社会学部は解体・統合されます。

そのような状況の中で、「自分が人間社会学部で学んでいることが、就職してからどう生かされるのかビジョンが見えなくて不安だ」という声や「色々な進路が考えられるため、学部にいる間にこういった資格を取っておけばいいのか分からない」という声、「改革について様々な情報が飛び交っているが、人間社会学部で今後も安心して授業が受けられるのか」という声が多数集まりました。

### 人間社会学部情報誌

「*h ū m ā n*」

学生自治会は「人間社会学部の学生に対して進路や資格、大学改革による学部再編の影響の情報を提供し学生の不安を解消する」ことを目的に、人間社会学部情報誌「*h ū m ā n*」を作成し、今年4月に人間社会学部の1～4回生を対象に配布します。

この冊子の作成にあたり、社会で活躍する人間社会学部の卒業生や、改革に関して人間社会学部長へのインタビューなどを行い、人間社会学部の学生の進路に関する情報を収集します。そして、この冊子には、インタビューの内容や各学科の就職・資格情報、今回の大学改革によって人間社会学部がどうなるのかといった、人間社会学部の学生にとって有益と考えられる情報を掲載する予定です。

今後の活動の参考にするために、これら全ての冊子(4理 *i n t ā B*、理 *修* の手引、*h ū m ā n*)に関して、その冊子の配布と同時に評価アンケートを行います。

# その他の項目

ここでは決議でここまでで扱った以外の項目について、それぞれの項目の説明とこれからの活動方針を示します。

## 学生団体連絡会議

学生団体連絡会議：学生団体間での意見・情報交換をしたり単独の団体では解決の難しい問題に対処したりするために月に一度、学生団体間で行っている話し合いのこと。

この話し合いの中で、全学新歓実行委員会の発足などがあつた。

### ○学生団体連絡会議のこれから

- 今後も学生団体間での意見・情報交換を行い、単独の団体では解決の難しい問題に対処するため、月に一度の学生団体連絡会議を行います。
- 新入生歓迎時期では、クラブ・サークルなどの団体が度の過ぎた勧誘活動を行うことも考えられます。そういった勧誘活動によって、入学手続きやカリキュラムオリエンテーションが妨げられないよう、学生団体間で話し合いを行い、対策を講じます。
- 全学新歓実行委員会は、新入生の学生生活をよりよいものにする活動と考えられるため、活動の場として学生自治会室の提供をする、自治会役員が実行委員として参加するなどの協力を行っていきます。
- 今後も月に一度、大学との意見・情報交換のため、学生センターとの話し合いを行っていきます。この話し合いで得られた有益な情報は、NASCAやホームページなどで発信していきます。



学生センターとの  
話し合い

ホームページに掲載

有益な情報



NASCAでの発信

## 立て看板管理局

立て看板管理局：立て看板やステージバックなどは扱いを誤ると大変危険なので、学生が安全に利用できるよう管理・運用をするために学生自治会、友好祭実行委員会、白鷺祭実行委員会で設置された管理局のこと。

立て看板管理局

学生自治会

友好祭実行委員会

白鷺祭実行委員会

### ○立て看板管理局のこれから

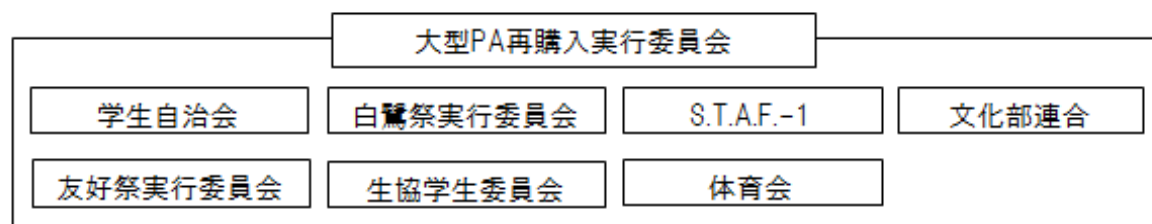


- 今後も、立て看板管理局は立て看板やステージバックが安全に利用されるように、管理・運用を行っていきます。
- 新入生歓迎時期には、普段より多くの立て看板が利用されます。そのため、立て看板の設置箇所を円滑に割り振るために場所割会議を行います。また、利用団体に立て看板についてのマニュアルを渡し、立て看板の正しい立て方について講習を行います。
- 第50回友好祭では、本祭典に立て看板の危険性を知らない多くの一般の方々が来訪します。また、立て看板も普段より多く立てられて危険であるため、管理局員が立て看板の見回りを行う、立て看板の周りに立ち入り禁止のテープを張る、注意を促すためのピラを配るなどの安全対策を行い、他にも安全対策を強化する手段を検討していきます。

## 大型PA 再購入実行委員会

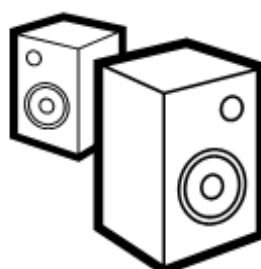
大型PA：大学祭やクラブ・サークルなどの活動の際に用いられる大型の音響機器のこと。

大型PA再購入実行委員会：大型PAの再購入を円滑に行い、学生の課外活動を充実させることを目的に、学生自治会、友好祭実行委員会、白鷺祭実行委員会、生協学生委員会、白鷺音響企画共同体S.T.A.F.-1、体育会、文化部連合で構成されている委員会のこと。



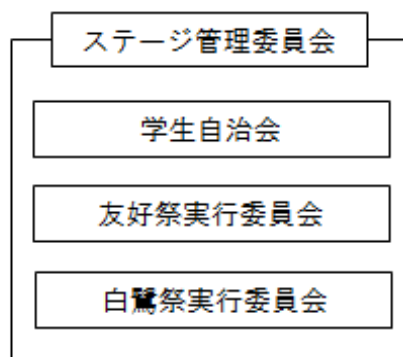
## ○大型PA再購入実行委員会のこれから

- 今後も月に一度定例会を開き、学生の需要に見合った大型PAを考えます。
- 第4期大型PA再購入の積立金額について話し合い、機器の選定方法も考えていきます。
- 第4期再購入までに機器が故障した場合、積立金から修理費を支出する、後援会に援助を求めるなどの対策を早急に講じます。



## ステージ管理委員会

ステージ管理委員会：ステージの買い替えや管理・運用を行うため、学生自治会、友好祭実行委員会、白鷺祭実行委員会で構成されている委員会のこと。



## ○ステージ管理委員会のこれから

- 今後ステージの管理はステージ管理委員会に設置されているステージ管理局が行います。
- 月に一度定例会を行い、ステージの現状確認や、次期再購入などについて話し合いを行います。
- ステージ利用団体に対して正しい利用を促す方法や、ステージの管理体制などを検討していきます。

# 2010 年度 要望書の概要

## ～はじめに～

要望書とは、学生のみなさんが学生生活を送るにあたり学費や大学の設備などの面で大学に改善してほしいことなどをまとめたものです。この要望書は中百舌鳥キャンパス学生自治会が2010年10月4日から11月30日にかけて行った要望アンケートと2009年12月1日から2010年11月30日の間に意見箱に寄せられた意見を基に作成されており、2010年度後期自治委員会総会にて可決されました。

## ～要望項目～

### I. 学費及び授業料減免制度に関する要望

#### 1. 現在の学費を維持すること

大学には経済的に困窮している学生が存在しています。このような学生が授業料自体の増額や、教育設備負担金(教育・研究環境の充実を図るための学費)の設置などの方法によって学費が増額されることで、高等教育を断念するといった事態は避けるべきと考えます。

#### 2. 授業料減免制度について

##### ア)より多くの学生がこの制度を利用できるように、適用基準を緩和すること

大学は経済的に困窮している学生を現状よりも多く救済するという姿勢を示しているにもかかわらず、現状として減免制度に割り当てられている予算を4分の1程度しか執行しておらず、その姿勢に見合った数の学生の負担を軽減していないように見受けられます。

##### イ)具体的な適用基準の周知徹底を行うこと

現在、授業料減免制度の大まかな適用基準は大学公式ホームページにて公開されていますが、適用基準の詳細には触れられていないため、どのような学生にこの制度が適用されるのか分かりにくくなっています。そこで、この制度の具体的な基準を学生に周知することでより多くの学生の負担が軽減されと考えます。

#### 3. 授業料徴収猶予制度の適用基準を緩和すること

授業料徴収猶予制度の適用基準を緩和することで、授業料減免制度を受けるほどではないが経済的に困窮している学生や授業料以外の大きな出費などの関係で授業料の納付が困難な学生が、一度に多額な金銭を用意しなければならないという負担を軽減することができると考えます。

## Ⅱ.施設及び設備に関する要望

### 4. 施設及び設備の利用時間について

#### ア)図書館とオープンスペースを8時30分から開放すること

図書館やオープンスペースは学生が勉強する場所として重要な役割を果たしています。学生の中には授業前にレポートの印刷などを行いたいという要望を抱いている人が存在します。そのため大学は高等教育機関として学習環境の改善に努めるべきであると考えます。

#### イ)A13棟・B3棟・B5棟をそこに設置されているパソコンを使用できるように、平日21時まで、休日9時～17時まで開放すること

大学にはC5棟以外に設置してあるパソコンでしか使うことのできないソフトウェアが存在します。現状として、各講義棟には18時以降に入ることができません。そのため、そういったソフトウェアを使用する学生の学習に必要な時間が確保されていません。また、授業終了後は各棟が閉鎖されてしまうことでパソコンを使用する学生がC5棟に集中するためオープンスペースが混雑します。C5棟以外に設置されているパソコンの利用時間を延長することで、C5棟の混雑を緩和できると考えます。

#### ウ)授業のある期間はりんくうキャンパスの図書室及び情報処理演習室の日曜日の開放時間を10時～17時にすること

現在、りんくうキャンパスの図書室と情報処理演習室は授業のある期間でも、日曜日には閉鎖されています。そのため、りんくうキャンパスの学生は日曜日にレポートを行えないなどといった不便を被っています。大学は、学生の自主的な学習を推奨している以上、学生が障害なく学ぶことができる環境を整える責任があると考えます。

### 5. 空間分煙※による学内分煙化を進めること

昨年度要望書公開回答にて、大学が将来的には学内全面禁煙化を進めていくことが明らかになりましたが、これは喫煙者への配慮がなされているとは言い難い決定です。全面禁煙化を望む学生の多くは副流煙による害を心配しており、これは空間分煙を徹底することで解決されると考えます。

※ 外に煙が漏れない喫煙室を設置するといった方法などをとった分煙のこと

### 6. 構内の老朽化が激しく危険な箇所及び破損部分を早急に修繕すること

大学は現在、学内整備を進めていますが、その整備部分の他にガラス、柱のひび割れや道路の凹凸など危険な箇所が存在します。また、学舎の老朽化に伴い、設備にも破損や老朽化したものがあります。学生をはじめとする大学関係者の安全の確保、ひいてはより快適な環境の実現のために、これらの早急な修繕が必要であると考えます。

### Ⅲ.講義及び履修に関する要望

#### 7. 学生の学びたい講義を学べる機会を確保すること

私たち学生には学びたい講義を学ぶ権利があります。大学は、高等教育機関としてその権利を保障するべきであると考えます。また、共通教育科目といった幅広い学問を学ぶ上で重要な科目の受講が制限されることは、幅広い知識を持った人材の育成に悪影響を及ぼすと考えます。

#### 8. シラバスを充実させること

大学が講義の選定において、シラバスの利用を推奨しているにもかかわらず、そのシラバスに十分な情報が掲載されていないことは、学生の学びたい講義の選定を阻害すると考えます。

### Ⅳ.情報公開及び大学運営に関する要望

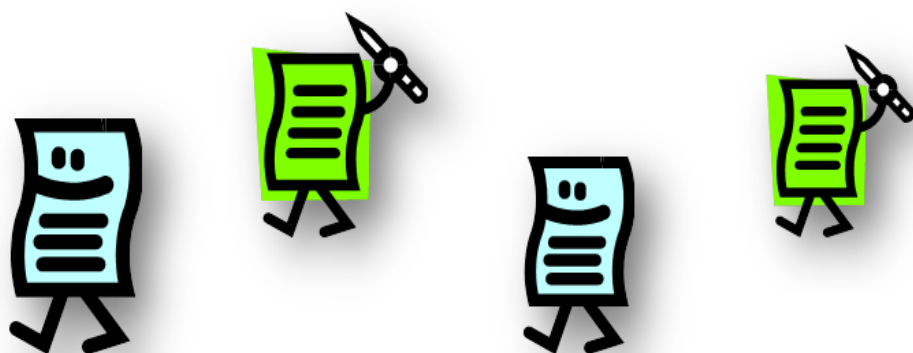
#### 9. 学生に向けて大学内の検討事項に関する情報を迅速かつ詳細に公開すること

大学内の検討事項に関する迅速かつ詳細な情報公開は学生が大学運営などについて積極的に意見を発するのための重要な土台となります。大学公式ホームページや掲示板の活用、意見交換会や説明会を開催するなどの方法によって、大学の重要な構成員である学生に、大学内の検討事項が決定される前に、迅速かつ詳細に情報を公開するべきであると考えます。

#### 10. 大学の学生に関わる検討事項は学生の意見を取り入れたうえでその意思決定を行うこと

学生が大学の重要な構成員である以上、大学内の検討事項について意見を発し、その意思決定に関わることのできる環境を整える必要があります。学生の意見も広く大学運営に取り入れることで、本当の意味でより魅力ある大学にすることができると考えます。

なお、要望書と要望書資料は学生自治会ホームページにて公開されています。また、B12 棟学生会館 2 階学生自治会室に来ていただければ、いつでも要望書と要望書資料をお渡しします。



2010年度中百舌鳥キャンパス学生自治会

# 中間会計報告

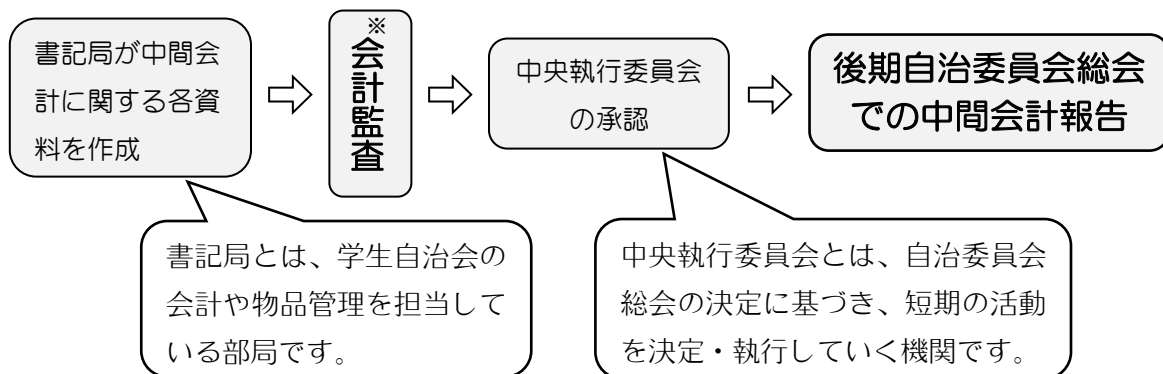
@後期自治委員会総会

学生自治会は、学生のみなさんからお預かりした自治会費を財源に活動しています。そのため、自治会費がどのように使われたのかを学生のみなさんに知ってもらうために、本総会で、2010年度前期自治委員会総会から半年間での自治会費の使途を報告する“中間会計報告”を行いました。ここでは、中間会計報告に関わる学生自治会の会計の仕組みや、中間会計報告の項目などについて説明します。

また、本総会で行った質疑応答の時間や、感想文用紙に寄せられた意見・質問に対する回答は、P.22に掲載しています。

## 中間会計報告までの流れ

中間会計報告は、以下の手順を踏んだ上で行われます。



## ※会計監査とは

前期自治委員会総会で選出された会計監査委員が、本総会に先立って領収書や明細書などの資料を確認し、学生自治会の会計に不正や誤りがないか、用途が明瞭であるかを確認することです。監査の結果は本総会で行われた“会計監査報告”にて報告していただきました。

## 会計項目

ここでは、本総会で行った中間会計報告の項目と、その説明を掲載します。

なお、学生自治会は、金銭に関する情報は特に正確に伝える必要があると考えていますが、書面だけでは十分な説明ができず、正確な情報が伝わらない恐れがあります。そのため、具体的な数字などの詳細はここでは掲載していません。何か不明な点・疑問に思ったことなどがあれば、B12棟学生会館2階学生自治会室に来てもらえれば、いつでも担当者が資料をお見せして、説明します。

### 【収入の部】

#### 〈自治会費〉

みなさんからお預かりしている学生自治会への加盟費です。

#### 〈利息収入〉

自治会費を銀行に預金していることで発生する利息です。

#### 〈印刷収入〉

自治会室のコピー機や印刷機の使用料です。使用料は、使用に際して消費されたインク・マスター・トナー・用紙の補充にのみ充てています。

#### 〈OA機器購入費〉

学生自治会はパソコンの部品などの購入費を、支出項目の「OA機器購入費」にて積み立てています。その積み立てから、購入する際に必要な分を収入として計上しています。



### 【支出の部】

#### 〈執行費〉

「中百舌鳥キャンパス学生自治会行事主催費」（以下、行事主催費）と、「クラスオリエンテーション費」の2項目です。

##### 行事主催費

学生自治会が主催する行事のための予算です。

##### クラスオリエンテーション費

2011年度の新入生を対象に行われる「クラスオリエンテーション」にかかる予算です。

## 〈援助金〉

学内の学生団体への援助金です。各団体の活動が「学生生活をよりよくすることに繋がっており、各学生団体が活動を行っていくには、援助金という形で金銭面の協力が必要である」と学生自治会が判断した団体に援助しています。今年度の援助団体は以下の通りです。

全学新歓実行委員会 七夕祭実行委員会  
文化部連合 白鷺音響企画共同体 S.T.A.F.-1  
白鷺祭実行委員会 友好祭実行委員会  
大阪府立大学人間社会学部社会福祉学科学生自治会

## 〈書記局費〉

書記局費とは、自治会内での事務的な費用で、「事務経費」「O A 機器購入費」「O A 機器諸経費」「印刷用紙」「備品」「コピー機・印刷機等維持費」「新聞・書籍購入費」「通信費」「研修費」の9項目です。

### 事務経費

模造紙・のり等の、さまざまな事務用品の購入費です。

### O A 機器購入費

学生自治会が所有しているパソコンの部品に関する購入費です。OSの更新サービスが終了するため、自治会室が所有している3台のパソコンを買い替えました。

### O A 機器諸経費

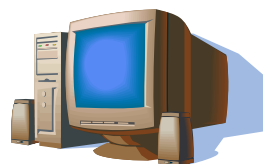
パソコン周辺機器の購入費です。プリンタ用のトナーにかかる費用や、セキュリティソフトの購入費を支出しました。

### 印刷用紙

印刷を行う際に必要な用紙の購入費です。

### 備品

今年度に機の購入を予定しており、ただいま購入する機を選定中です。



### コピー・印刷機等維持費

コピー機・印刷機のマスター・インク代とそれらの使用料や、修理費・保守費を支出しました。

### 新聞・書籍購入費

中間会計報告の会計期間中には書籍の購入は行わなかったため、新聞代のみを支出しました。

### 通信費

電話代・インターネットの接続料金です。

### 研修費

役員がりんくうキャンパスに赴く際などの、交通費を支出しました。

## 〈積立金〉

積立金は「大型PA再購入実行委員会積立金」「次期コピー機・印刷機購入費」「ステージ管理委員会積立金」の3項目です。

### 大型PA再購入実行委員会積立金

大型PA再購入実行委員会とは、大型PAの再購入を円滑に進めるための委員会です。学生自治会は、大型PAは大学内の文化的発展に大きく貢献しており、これらを購入することで、学生の文化的活動が充実し、学生生活をよりよくすることに繋がると考え、他の構成団体とともに積み立てを行っています。【大型PA再購入実行委員会⇒P.9】

### 次期コピー機・印刷機購入費

この項目は、学生自治会内部での積立金です。自治会室のコピー機や印刷機を再購入するための費用を積み立てています。

### ステージ管理委員会積立金

ステージ管理委員会とは、ステージの安全な管理・運用と、再購入を行うための委員会です。ステージに関しても、学園祭やクラブ・サークルなどの課外活動を充実させることで学生生活がよりよくなると考え、他の構成団体とともに積み立てを行っています。【ステージ管理委員会⇒P.10】

## 学生が決め、学生のために使われる！～自治会費の使い方～

学生のみなさんからお預かりした自治会費は、学生自治会の活動目的である「学生とともに、よりよい学生生活を実現する」ために使われています。そこで、前期自治委員会総会では予算案の提議を行い、その予算案が本当に上記の目的を達成するものなのか、学生のみなさんに判断してもらいます。そのためにも、ここを読んで疑問に思ったことなどがあれば、学生自治会室までぜひお越しいただき、自治会の会計についての理解を深めてください。

そして、自治会費について、ホームページの掲示板やメール、意見箱などを利用するなどして、学生自治会に意見をお寄せください！ そうすることで、より学生が望んでいる形で、自治会費を学生に還元していくことができるのです。



# 後期自治委員会総会の 意見・質問に対する回答

2010年度後期自治委員会総会では、参加者のみなさんから多くの意見や質問を質疑応答の時間や感想文用紙を通していただきました。ここでは、それらの意見や質問に対する学生自治会の回答を掲載しています。

## ～決議案に対する意見・質問とその回答～

|    |                                                                                                    |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 改造ボックスの具体的な移転日はいつか、また、どのような経緯で、決定したのか詳細が知りたい。                                                      |
| 回答 | 改造部室の旧体育部室棟への移転日は確定していません。改造部室の移転に関しては、大学に協議を求める抗議文を提出した結果、改造部室に部屋を構える団体に対して大学から説明会が行われ、合意がなされました。 |

|    |                                                                    |
|----|--------------------------------------------------------------------|
| 意見 | 研究室冊子が配布されるのはうれしいですが、他学科との研究室に関する情報格差が生じる恐れがあり、学生にとって不平等ではないでしょうか。 |
| 回答 | 研究室紹介冊子の作成にあたっては、各学科の全研究室に協力を依頼し、学科間での情報格差が生じないように努力していきます。        |

|    |                                                                                                                                                                                                                                    |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見 | 書いてあるものを、そのまま読み上げる時間が、もったいないと考える。そのまま読み上げるくらいなら、事前に資料を配布し、熟読してくるよう指示すれば、時間の短縮となりもっとスムーズに総会を進めることができる。                                                                                                                              |
| 回答 | 提議にあたっては、時間の短縮のため、決議案の論旨をまとめたものを提議しています。また、総会で使用する資料を総会の対象である全学生にもれなく配布することは、事実上不可能であり、万が一総会に出席される代議員の方に資料が配布されておらず、提議を省略した場合、代議員の方が十分な判断ができなくなる恐れがあります。そのようなことを避けるために、資料は当日配布し、提議する形をとっています。今後、さらに提議文を工夫し、論旨が分かりやすくなるように努力していきます。 |

|    |                                                                                                    |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 立て看板に書く内容について10月ごろに大学側から学生サポートがチェックした上で実際に立てることができるという通達があったと思います。それに対する立て看板管理局の今後の告知等はどうなるのでしょうか。 |
| 回答 | 学生行事室で立て看板を借りる際にその旨を伝えていきますので、広く発信する必要性はないと考えております。                                                |

|    |                                                                                                                           |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 改造 BOX についての抗議文についての回答があるならば、書いて欲しかった。受理されたのですか？                                                                          |
| 回答 | 「改造部室の撤去に関する抗議文」は、改造部室の一件に対する大学の一方的な計画進行に対して抗議し、協議の場を設けることを求めた文書です。抗議文は確かに受理されており、改造部室の団体に対して説明会が行われたため、この要求は実現していると考えます。 |

|    |                                                            |
|----|------------------------------------------------------------|
| 質問 | ステージ購入に関して使用方法に大きく変化はありませんか？                               |
| 回答 | 新しく購入したステージは、設営・補修方法にこれまでのステージとの差異がありますが、利用時には大きな差異はありません。 |

|    |                                                |
|----|------------------------------------------------|
| 質問 | 公開回答の学生の関心を高められるような方法とは、具体的にどのようなものか。          |
| 回答 | 今年度の公開回答の情報宣伝では公開回答について記載した冊子を配布するなどを検討していきます。 |

|    |                                                                                                                                   |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見 | 決議案でりんくうキャンパスは 1 つの項目となっているのだから、羽曳野キャンパスも 1 つの項目として設けた方がいいのではないか。                                                                 |
| 回答 | 現在、中百舌鳥キャンパス学生自治会は、規約で活動対象が決まっているため、また、羽曳野キャンパスには独自の学生自治会が存在するため、現在は羽曳野キャンパスの学生を対象とした活動を行っていません。そのため、決議には羽曳野キャンパスに関する項目を設けておりません。 |

|    |                                                                                                                                                                                                         |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 今回のように、羽曳野キャンパスの学生の要望が反映されていないなどという重要な意見のために承認を求めるのはどうなのでしょう。羽曳野キャンパスの学生の内一部の学生を代議員、または評議員として認めることは出来ないのでしょうか。今回は発言を認められましたけれどもこういう重要な意見が出られない可能性があることに怖れを感じます。                                         |
| 回答 | 前述のように、中百舌鳥キャンパス学生自治会は羽曳野キャンパスの学生を対象とした活動を行っていません。自治委員会総会は、中百舌鳥キャンパス学生自治会の活動を決定する場であるため、活動対象である中百舌鳥キャンパス・りんくうキャンパスの学生のみが代議員・評議員となります。また、傍聴者の方の発言に関しては、広く意見を集めるために、代議員・評議員各 1 名以上の承認があれば発言ができるようになっています。 |

|    |                                                                                                                                                                                                   |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 要望アンケートに羽曳野キャンパスの学生の意見が反映されていないように見えるがなぜか。                                                                                                                                                        |
| 回答 | そのようなことはありません。学費や授業料減免制度や、大学の情報公開について羽曳野キャンパスで集められた学生の要望・意見は要望書にきちんと反映されています。<br><br>また、羽曳野キャンパスの学生からその他にも、生活協同組合に対する要望・意見が多く集まりましたが、これらの要望・意見につきましては中百舌鳥キャンパス・りんくうキャンパスの分とまとめて、後日生活協同組合に提出いたします。 |

|    |                                                                     |
|----|---------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 「立て看板管理局」について、白鷺祭・友好祭本祭典中の立て看板の管理は、学生自治会、白鷺祭、友好祭のどの団体が担当しているのでしょうか。 |
| 回答 | 本祭典では、立て看板管理局で仕事の割り振りを行い、立て看板の管理を行っています。                            |

|    |                                                                                                                                                                                                          |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見 | ステージの部分に屋根を設置することは不可能なのでしょうか。長期的に見れば雨に濡れて何回も買い替えるよりも、1つのステージを大事に使った方がいいと思います。また、白鷺祭や友好祭で使われるステージも簡易な屋根で覆えばよいのでは…と思います。                                                                                   |
| 回答 | ご意見ありがとうございます。しかし、屋根の付いたステージは値段が高く、また組み立てに専門の知識が必要となるので、現在は購入を検討しておりません。現在、ステージ管理委員会は常設の学生会館前のステージについて、ステージが雨さらしになり腐食して老朽化することを防ぐために、シートを2枚重ねにして、また風でそのシートが剥がれていないかをチェックしています。ご指摘のような対策も今後検討していきたいと思います。 |

|    |                                                                                                  |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 学生の意見を回収、そしてそれを反映するためにどのようなことをしていращやるのですか。                                                      |
| 回答 | 学生の意見は、学内2カ所に設置している意見箱やホームページの掲示板・メール、加えてアンケートを通して集めています。集められた意見は、中央執行委員会で何か活動が行えないかどうかを検討しています。 |

|    |                                                                                     |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 「human」はどこで配布しているのでしょうか？                                                            |
| 回答 | 「human」は現在作成中です。今年4月に人間社会学部の1～4回生を対象に配布します。また、冊子の配布と同時に冊子の評価アンケートを行い、今後の活動を考えていきます。 |

## ～要望書案提議に対する意見・質問とその回答～

|    |                                                    |
|----|----------------------------------------------------|
| 質問 | 要望交渉の際はこの資料等を渡すだけなのでしょうか？                          |
| 回答 | 要望書と要望書資料を渡すだけでなく、大学に要望書と要望書資料の内容を説明し、要望の実現を目指します。 |

|    |                                         |
|----|-----------------------------------------|
| 意見 | 要望書資料があるのだから、その内容もある程度紹介すべき。            |
| 回答 | ご意見ありがとうございます。今後の総会で提議する際の参考とさせていただきます。 |

|    |                                                                                                                                          |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見 | 受講申請期間の延長を望みます。                                                                                                                          |
| 回答 | 昨年度要望書交渉にて受講申請期間の延長を要望しましたが、その時の大学からの回答が「教務日程上困難であり、授業科目概要を活用するなど科目内容をよく理解した上で、受講申請してほしい」であったため、今年は授業科目概要などのシラバスの改善を求める、というような要望になっています。 |

|    |                                                                                                                                                                                          |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見 | 図書館、オープンスペースは8:00からという意見は多くなかったのか？ もっと強く出てもいいのではないか。                                                                                                                                     |
| 回答 | アンケート結果から、多くの学生が朝早く大学に来て授業で配布された資料やレポートの印刷を行いたいといった要望を抱えていることがうかがえました。また、それらを8:00から開けてほしいという意見は少なかつたため、8:00から開けるように要望するのを学生の総意として扱うには不十分であり、8:30から開けるように要望する方が妥当であると考えたので、このような要望になりました。 |

|    |                                                                                                                                            |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見 | 仕事で図書館に朝から（AM9:00～）入ることがありますが、あまり学生の姿を見ません。（テスト前は別ですが）今回実施された開館時間の延長も、利用者にとっては◎だったのですが、働く方はかなりの苦労や負担がありました。なので、むやみやたらと開館時間は長くしない方がいいと思います。 |
| 回答 | 学生自治会が実施したアンケートには 1 コマの開始前に図書館やパソコンを使用したいといった学生の声が多く寄せられ、この要望を取り扱う必要があると考えたため、8:30 から開けること、というような要望になっています。                                |

|    |                                                                                    |
|----|------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 図書館の開館時間を8:30に早めるとのことですが、要望書資料の⑤についてですが、なぜ比較対象が名古屋大学なのでしょう。学費の部分と同様に複数大学が必要だと思います。 |
| 回答 | 名古屋大学は9時前から開放されている大学図書館のモデルとして例に挙げさせていただきました。                                      |

|    |                                                                                                                                                                                       |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見 | 要望書に対する回答を知る手段がわかりにくい。総会で資料を設置する等してほしい。                                                                                                                                               |
| 回答 | 2005年度以降、要望書に対する大学の回答は公開形式で行っており、その場で学生は大学の実情や見解を聞き、質問や意見交換ができます。今年度も公開形式で行えるよう大学と調整します。また、学生自治会のホームページでも大学から回答を閲覧できるようにしています。今年度も回答が得られれば情報宣伝活動をしていきます。また、資料の設置については今後の参考にさせていただきます。 |

|    |                                                                                                                                                                                                            |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見 | 羽曳野キャンパスでどのようなアンケートをしたのかは分からないし、全学的な項目についてのみ要望書に載せたと説明されたが、客観的に見ても要望書にその内容が反映されているかどうか分からないと思う。また、羽曳野キャンパスでそのような要望があったのであれば、中百舌鳥の自治会であるのは分かるが、アンケートしたからには“羽曳野でこのような要望があった”ぐらいは載せるのがアンケートした方への責任ではないかと思う。   |
| 回答 | 学生自治会の活動対象は中百舌鳥・りんくうキャンパスの学部学科に所属している学生です。羽曳野キャンパスの学部学科に所属する学生は対象ではありませんが、全学的な事柄については、羽曳野キャンパスの学生も含めた、この大学の全学生の要望として伝えることでより実現しやすくなると考えたため、羽曳野生にも実施しました。<br>寄せられた全ての要望・意見は要望書資料（別冊）としてまとめ、大学に提出します。また、生活協同 |

|    |                                                                                      |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------|
|    | 組合に関する全てのアンケート結果は生活協同組合に提出します。                                                       |
| 質問 | 抽選制度についてなのですが、人数の枠の増加というのはムリな気がします。また、コマ数を増やすと、<br>今後は教授の負担がふえると思います。それについてはどう思いますか？ |
| 回答 | 定員を増やしても授業の質が下がらない方法を大学と検討していきます。                                                    |

|    |                                                                                                                                                                     |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 高水準での学生教育のために、授業料が今のままであるというならば、その内訳を示してほしい。                                                                                                                        |
| 回答 | 大阪府立大学の平成 21 年度決算報告書によると、総収入は 204 億 9400 万円、そのうち授業料及び入学検定料収入が 51 億 6500 万円でした。支出項目は業務費（教育研究経費、一般管理費）、施設設備費、補助金等、産学連携等研究経費及び寄付金事業費等となっていました。詳しくは大阪府立大学ホームページをご覧ください。 |

## ～中間会計報告に対する意見・質問とその回答～

|    |                                                                                                                                                         |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 新聞代を支出しているが、何のために購入しているのか。また、その具体的な用途は何か？                                                                                                               |
| 回答 | 学生自治会は、大学や府などに関して公開されている情報を把握するために、新聞を購入しています。<br>例えば、大学改革に関しては、理系特化を検討しているという情報は新聞報道先行で得るなどしました。<br>このようなことから、新聞は大学や府などの動向を把握し、迅速に対応するために必要であると考えています。 |

|    |                                                                                                                                         |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 新聞を買う必要あるのか？ ネットで代用出来ないのか？<br>図書館でも読むことができるのではないのでしょうか？                                                                                 |
| 回答 | 図書館などは利用期間が限られており、最新の情報を得られず、上記のような迅速な対応ができない可能性があります。また、インターネット上で得られる情報は信憑性や情報量に問題がある場合があり、新聞と同様の内容をインターネット上で閲覧することができないため、必要であると考えます。 |

|    |                                                                                                                      |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | インターネットの接続料を払ってる意味がわからない。学術情報センターいけばいいと思う。B3 いけばいいと思う。                                                               |
| 回答 | インターネット接続は、活動を行う上で必要な情報を収集する、HP の管理・運営を行うなど、学生自治会が活動を行う上で必要不可欠です。また、学生が大学に設置されている PC は利用時間が限られているため、十分な活動を行うことが困難です。 |

|    |                                                                                                            |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 白鷺祭実行委員会と友好祭実行委員会の援助金の差は何が理由なのでしょう？ 説明していただきたいです。友好祭実行委員会は規模も大きいのに同じ学園祭実行委員会である白鷺祭実行委員会より援助金が少ない理由を知りたいです。 |
| 回答 | 各団体への援助額は、祭典にかかる費用や委員会の繰越金、学生自治会の援助以外の財源などを考慮し                                                             |

|    |                                                                                                                                                 |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | た上で、その団体の責任者と必要な額を話し合い、決定しています。                                                                                                                 |
| 質問 | 例えば「OA 機器購入費」について、OS（でしたよね？）で 26 万もいりませんよね。<br>OS に合わせて PC を変えたとなると、26 万ぐらいなら台数によっては必要かもしれませんが、来年は予算抑えるんですか？ PC って何台買ったんですか？                    |
| 回答 | 学生自治会の 3 台のパソコンは動作不良により作業に支障が出ていたため、今年度は OS に合わせてパソコンを 3 台購入しました。そのため、このような額となっています。また、来年度の予算は前期自治委員会総会で決定されますが、現在のところは、この項目で大きな支出がある見込みはありません。 |

|    |                                                                                                                                                                                                   |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 支出額が収入額を概算で 200 万円ほど上回るが、この状況が続くと、5 年後には繰越金なくなるが、どうするのか？                                                                                                                                          |
| 回答 | 近年、繰越金が減少している原因として、学生自治会への加盟者数が減少していることが挙げられます。学生自治会は、分かりやすい説明や資料作りなど、学生に自治会活動の重要性を理解し、加盟していただけるよう努力していきます。また、近年はステージを購入するための費用を積み立てているため、支出が増加していますが、今年 8 月に購入が完了したため、来年度以降、この支出は大幅に減少すると考えられます。 |

|    |                                              |
|----|----------------------------------------------|
| 質問 | 体育会には援助金ってないんですか。                            |
| 回答 | 体育会は活動を行うのに十分な自主財源を持っているため、学生自治会は援助を行っていません。 |

|    |                                                                                                                                                                                                   |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 社会福祉学科自治会への援助金というのがありましたが、この自治会は中百舌鳥キャンパス学生自治会とは別の独立した会計を持っているのでしょうか？ 持っているならなぜ会計援助を行う必要があるのか、持っていないなら社会福祉学科の自治会の会計はどのような仕組みになっているのか教えてください。                                                      |
| 回答 | 大阪府立大学人間社会学部社会福祉学科学生自治会（以下、社福自治会）は、中百舌鳥キャンパス学生自治会とは、独立した団体であるため、会計は独立しています。学生自治会が援助を行っているのは、社福自治会が自主財源を持っておらず活動を行うには金銭的な援助が必要であり、また、社福自治会の活動が学生自治会の活動目的である「学生生活をよりよくすること」に繋がっている、と学生自治会が判断したためです。 |

|    |                                                                                               |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 印刷収入についてですが、高い設定金額となっていますが、これは白鷺祭、友好祭のリソ機の故障等がない限りここまで上昇することはないと思いますが、どのような考えの基設定されているのでしょうか？ |
| 回答 | 近年、学生団体以外の部活・サークルなどによる利用が増加していたため、このような予算としています。                                              |

|    |                                                                  |
|----|------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 今回の会計はりんくうキャンパスの活動にかかわる会計も含まれているんですか？                            |
| 回答 | 学生自治会は中百舌鳥・りんくうキャンパスの学生を活動対象としているため、りんくうキャンパスでの活動にかかる費用も含まれています。 |

|    |                                                                                                                    |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 収入には総計がありましたが、支出欄に予算・支出ともに総計がありません。執行中の中間報告であるとはいえ、総計欄は必要はないだろうか。                                                  |
| 回答 | 学生自治会は、会計報告において、正確な執行金額を報告する必要があると考えていますが、支出の項目の「繰越金」は、1年が経過しなければ明確な金額が判明しません。そのため、支出全体の総計欄は設けず、項目ごとの総計欄のみを設けています。 |

|    |                                                |
|----|------------------------------------------------|
| 質問 | なぜ中間会計報告の日時が2010年6月1日～2010年11月29日となっているのでしょうか。 |
| 回答 | 学生自治会の支出の予定と会計資料作成の期間を鑑み、このような会計期間としました。       |

## ～総会全体に対する意見・質問とその回答～

|    |                                                                                                      |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 意見 | 寒い。とにかく寒い。                                                                                           |
| 回答 | 寒い・暑いなどがありましたらお近くの議運にお伝えください。随時調整いたします。しかし、東大教室は位置によって空調のきき具合に差が出てしまいます。可能な限り快適な温度に調整いたしますが、ご理解ください。 |

|    |                                                                                                      |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 資料回収中に、学科学年ごとの話し合いをするのはまずいのでしょうか。                                                                    |
| 回答 | 会計資料には学生自治会の公式な書類であることの証明として「角印」が押されています。この角印の複製による悪用を防ぐために資料の確認は厳密に行わなければなりません。そのため、議事を進めることはできません。 |

|    |                                                                    |
|----|--------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 携帯のメールを注意されましたが、その理由は何ですか？                                         |
| 回答 | 自治委員会総会では、提議を全て聞いていただいた上でその是非を判断していただきたいので、携帯の使用は原則禁止させていただいております。 |

|    |                                                                                                   |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 入学時の自治会費の説明は決して納得できるものではなく、明らかに情報不足であったと思います。自治会費の回収率が低いのもうなずける話です。使い道や必要性を十分に伝えられるようにしていただきたいです。 |
| 回答 | ご意見ありがとうございます。このような意見があることを受け止め、自治会役員が入学手続き時に自治会費に関する説明を十分に行えるよう、書記局の指導のもと、役員一同、改善を図っていきます。       |

|    |                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 受付混雑しすぎでした。開会時間が遅れないよう、もっと受付の混雑を緩和するべきだと思う。                                                                                                                                                                                                                  |
| 回答 | <p>毎回同様のご指摘をいただいております、役員一同受付等の運営方法を検討しなしております。</p> <p>今回、受付混雑時には廊下で待っていただいている参加者に各議員や自治会費についての説明を載せた資料を配る、受付の数を増やすなどの対策を打ち、受付を円滑に進めることができるよう工夫しました。</p> <p>次回以降も改善策を模索していきます。</p> <p>参加者の来場が開会直前に集中していることも開会が遅れる要因の一つとなっています。受付での混乱を避けるため、お早めの来場をお願いします。</p> |

|    |                                                                                                                                                                                   |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 6月の自治総会から改善された感じがしないのですが、時間の短縮をしようと努力しましたか？                                                                                                                                       |
| 回答 | <p>申し訳ありません。6月の前期自治委員会総会の開始時間の大幅な遅れを受けて、学生自治会は定刻通りに開会できるよう対策を施してきました。その結果、開始時刻は遅れたものの、数分の遅れで済むことができました。しかし、今回は議事の進行に遅れが出たため、閉会時刻が遅れてしまいました。スムーズな受付や議事の運営が行えるよう検討し、改善を行っていきます。</p> |

|    |                                                                                                                                           |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問 | 受付後、各資料の配布が少々雑。パンフレット等がセルフでの受取りになっていた。全員必要な書類ならば手渡ししていただきたい。何をとればいいのかわかりにくい。前まで手渡しではなかったか。                                                |
| 回答 | <p>参加者の人数が多いこともあり、要員が資料を手渡しすることも開会が遅れる要因の一つとなっておりました。したがって、全ての参加者に手渡しする余裕がないと判断し、このような配布方法をとらせていただきました。今後、意見を踏まえた上で配布方法を考えていきたいと思えます。</p> |

※ 本総会の全体を通した質疑応答の際に、「(要望書案に関する質疑応答の際に) アンケート結果を全てホームページで公開すると回答したが、そのようなことは決議案の要望書交渉に関する活動で何も書かれていない。そして、アンケートそのものにも公開をするという文言は書かれていなかったと思うが、そういう意見・要望などを勝手に公開するということに問題はないのか？」という質問に対して「ホームページでの公開を今後検討していく、と回答を訂正させていただきます。」と回答をしました。この件については、現在も学生自治会内部で検討しています。正式なことが決まりましたら、学生自治会ホームページなどでお知らせします。

# 編集後記



2011 年 1 月 8 日 初版 第 1 刷発行

発行所・印刷所 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス学生自治会  
大阪府堺市中区学園町 1-1  
大阪府立大学中百舌鳥キャンパス  
B12 棟（学生会館）2 階 学生自治会室

TEL : 072-257-4301 (内線 2745)

FAX : 072-257-4301

E-mail : ziren@cd6.so-net.ne.jp

URL : <http://zichikai.ehoh.net/>

乱丁・落丁はお取り替えます。B12 棟 2 階の学生自治会室までお越しください。